学校番号	T3006

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ	2	1 年次	Revised ENGLISH NOW English Communication　Ⅰ

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

まずは教科書を適切に理解できるように、新出単語や重要表現や文法項目を学びます。その上で音読活動を行いながら、一文ずつ本文の理解に努めます。さらに理解した passage(文章)に関して自分の意見を形成したり、それを他人と話し合ったりして、あるいは関連する別の英文を読んだりして学習内容の理解を深めます。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【1 年次】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・基本的な語句を相手が理解できるように、アクセントに注意しながら発音することができる。 ・日常生活でよく使う表現を使って身近な質問に応答することができる。	インタビューテスト スピーチ	・アルファベット 26 文字全ての大文字・小文字を正確に書くことができる。 ・基本的な語や語句を正確に書くことができる。 ・名前や生年月日、年齢などの身近なことに関して書くことができる。	ライティングテスト 定期考査	・アルファベットが発音されるのを聞いて、どの文字か識別することができる。 ・ゆっくりと話されれば、基本的な語や語句を正確に理解することができる	リスニングテスト 定期考査	・アルファベットの大文字、小文字を理解できる。 ・基本的な単語や語句を状況を思い浮かべながら理解できる。	音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	他者とのコミュニケーションに関心を持ち、自分の知っている英語を使って、適切に自分の考えを伝えようとしている。	自分の知っている英語を使って、話したり、書いたりすることで自分の考えを表現している。	平易な内容の英文を聞いたり、読んだりしてその概要を理解している。	単語や語法、文法などを理解するとともに、その背景となる慣習や文化を理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Let's Start 1 2 3 中学校の復習 (5 時間)	アルファベットの書き方を確認する。 単語のつづりと発音の関係を確認する。 英語の発音やリズムに慣れる 英語の辞書の引き方を身につける。 英語と日本語の文の構造の違いを理解する。 英語の語順を日本語との違いから理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・アルファベットの名前と、文字を並べた時の発音の違いを理解し、ペア・ワークで確認し合う。	・ネイティブの発音を確認するため付属のＣＤを活用し、ペアでフラッシュカードを使って確認し合う。	・ペア・ワークで英語の語順を日本語との違いから理解する。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・徹底した発音練習により英語らしい発音の基本を頭で理解し、体で表現する。	・英語らしい発音の基本が何であるかを頭で理解し、体で表現する。	・英語の発音やリズムに慣れ、朗読の発表会を行う。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・英語と日本語の文の違いを理解する。	英語の語順の大切さを日本語との違いから理解する。	・英語と日本語の文の構造の違いを理解する。	小テストで理解の程度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語と日本語の文の語順の違い。	・英語の語順の大切さを日本語との違いから理解する。	・簡単な英文が書ける	・並べ替え問題をグループ対抗で速さを競うゲームをする。
Lesson 1 (10 時間) "Hello everyone"	高校生になった春香が、クラスメートに自分のことを知ってもらうために自己紹介をする。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文は平易であるので、自信を持って読めるようになるまで繰り返し音読練習する	・自己紹介の表現を学ぶ。	・ペアワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・内容を口頭で要約する。	・ペアで、メモに基づいて考えを語る。	・自己紹介の表現を使って書くことができる。	・インタビューテストを実施し、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・自分の好きなことや嫌いなこと，趣味などを話題にして，英語で自己紹介スピーチをする。	・自分の好きなことや嫌いなこと，趣味などを話題にして，英語で自己紹介スピーチをする。	・自己紹介の表現を理解することができる。	・小テストで理解の程度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動詞　(be 動詞・一般動詞)、疑問文の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動詞　(be 動詞・一般動詞)、助動詞の使い方を理解する。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 (10 時間) Text Messages	英語と日本語のショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について知っていることや、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話す。	ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について知っていることや、考えていることを、ワークシートに基づいて、ペアで伝えあう。	ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について知っていることや、考えていることを、間違うことを恐れず、積極的に話している	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について適切に書く。	ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語についてワークシートに英語で書く。	ショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について適切に書くことができる	・友だちを何かに誘うショートメッセージを作成する。ペアやグループで確認し合う。また，それぞれの返信も書いてみる。
		「外国語理解の能力」			
		・英語と日本語のショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について理解する	・英語と日本語のショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について理解する。	英語と日本語のショートメッセージに使われる顔文字の違いや略語について理解出来る	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・疑問文 ・過去形	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・疑問文・過去形の使い方を理解している。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 3 (10 時間) What Are Good Snacks?	・マイクとホストマザーの対話，科学者の意見から，健康によいおやつについて理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き取り続け、ペアで確認し合う。	・マイクとホストマザーの対話，科学者の意見から，健康によいおやつについて、ペア・ワークに備えてワークシートを準備する。	・聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き取り続け、ペアで確認し合っている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・マイクとホストマザーの対話，科学者の意見から，健康によいおやつについて説明する文章を書く。	・マイクとホストマザーの対話，科学者の意見から，健康によいおやつについて、ワークシートを利用し、ペアで対話する。	・マイクとホストマザーの対話，科学者の意見から，健康によいおやつについて文章を書き、ペアで対話できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		・健康によいおやつについて書かれた文章の意図を読みとる。	・健康によいおやつについて、文章の内容を理解する。	・健康によいおやつについて書かれた文章の意図を読みとることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現在進行形 ・　接続詞	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在進行形 ・　接続詞について解している。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (10 時間) A Friendly Hug	日本とアメリカの挨拶の違いを理解する。アメリカでホームステイをすることになった翔太が，空港での出迎えのシーンで驚いたこととはどのようなことだったのかを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日本とアメリカの挨拶の違いを理解する。	・ワークシートを利用し、日本とアメリカの挨拶の違いについて簡単な英語で説明する。	・日本とアメリカの挨拶の違いを発表することができている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		・日本とアメリカの挨拶の違いについて説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話す。	・日本とアメリカの挨拶の違いについて説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話す。	・日本とアメリカの挨拶の違いについて説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語理解の能力」			
		日本とアメリカの挨拶の違いについて書かれた文章を読んで、読んだことを理解する。	・日本とアメリカの挨拶の違いについて読んで、その内容を理解する。	日本とアメリカの挨拶の違いについて書かれた文章を読んで、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞 ・動名詞	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞 ・動名詞	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 5 (10 時間) Kawaii	「カワイイ！」という日本語が海外で広く浸透していることを知り，日本文化についての様々な見方を理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違うことを恐れずに、積極的に話す。	・ワークシートを利用し、簡単な英語で説明する。	・間違うことを恐れずに、積極的に話している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する
		「外国語表現の能力」			
		・日本文化について説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話す。	・日本文化について説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話す。	・日本文化について説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話すことができる。	・インタビューテストを実施し、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・本文の内容について読んだことを理解する。	・本文の内容について読んだことを理解する。	・本文の内容について読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・比較 ・ＳＶＯＯ	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較、ＳＶＯＯを理解する	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

学校番号	T3006

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ	1	２年次	Revised ENGLISH NOW English Communication　Ⅰ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

昨年度に引き続き、教科書を適切に理解できるように、新出単語や重要表現や文法項目を学びます。その上で音読活動を頻繁に行いながら、本文の理解に努めます。さらに理解した英文に関して自分の意見を形成したり、そのことで他人と話し合ったりして、あるいは関連する別の英文を読んだりして学習内容の理解を深めます。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【２年次】履修科目：「ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ」（１単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・自分のことや身近なことがらについて、表現することができる。 ・アクセントに注意を払いながら、短い文(2～3 文程度)を適切に音読できる	インタビューテスト スピーチ	辞書などを用いて、自分のことや身のまわりのことに関して、平易な単語や構文、文法を用いて、箇条書きで 2～3 つ程度の語句を作成することができる。	ライティングテスト 定期考査	ゆっくりと話されれば、平易な語彙や構文から成り立つ英文（１～2 文程度）を正確に理解することができる。	リスニングテスト 定期考査	イラストのある平易な短い英文(2～3 文程度)を文法の知識を活用して、その要点を適切に理解できる。	音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	他者とのコミュニケーションに関心を持ち、自分の知っている英語を使って、適切に自分の考えを伝えようとしている。	自分の知っている英語を使って、話したり、書いたりすることで自分の考えを表現している。	平易な内容の英文を聞いたり、読んだりしてその概要を理解している。	単語や語法、文法などを理解するとともに、その背景となる慣習や文化を理解している。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 Sempai and Kohai (8 時間)	年上の人に対して日本では「先輩」という言葉を使うが、英語にも同じような表現があるかどうかを確認する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		異なる文化によって生じる表現について積極的に話す。	異なる文化によって生じる表現をワークシートで探りながら、日本文化についてペアで話す。	異なる文化によって生じる表現について積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		異なる文化によって生じる表現について、適切に書く。	異なる文化によって生じる表現について、ワークシートに英語で書き込んでいく。	異なる文化によって生じる表現について、適切に書くことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		異なる文化によって生じる表現について、読んだことを理解する。	異なる文化によって生じる表現を探りながら、本文を通して考える。	異なる文化によって生じる表現について、読んだことを理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ＳＶＯＣ	ＳＶＯＣを理解し、それを用いて身の回りのことを表現する。	・ＳＶＯＣを理解できているか。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson7 Mago-no-Mise (8 時間)	課外活動のレストランの特徴、運営に関わる高校生の様子について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		三重県の高校生のレストラン運営について、積極的に話す。	三重県の高校生のレストラン運営について考え、ペアで伝え合う。	三重県の高校生のレストラン運営について、積極的に話している。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		受身を用いて身の回りのことを表現する。	受身の働きを理解し、ワークシートで英語で表現する。	受身を用いて身の回りのことを表現することができる	・インタビューテストを実施し、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		本文の内容について、読んだことを理解する。	本文の内容について、ワークシートを用いて理解する。	本文の内容について、読んだことを理解することができる	・小テストで理解の程度を判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		受身、分詞の後置修飾を用いた平易な英文	・受身、分詞の後置修飾を用いた英文作成	受身、分詞の後置修飾を理解できているか	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson8 Marathon of Hope（8 時間）	病気で片足を失った青年の挑戦を知り、その後どのようなことが広まったかを理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ある目的のために挑戦し続けていることや、こだわっていることなどについてグループで話し合う。	・ワークシートを利用し、挑戦について簡単な英語で説明する。	・本文の内容について聞かれたことに対して、間違うことを恐れずに、積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ある目的のために挑戦し続けていることについて説明する文章を作り、伝える。	・本文の内容について説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話す。	・本文の内容について説明する文章を作り、聞き手に伝わるように話せる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・学んだ英語で実際の文がわかる体験をさせる。	・内容を理解する。	・内容を理解することができる。	・定期テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・現在完了形、関係代名詞の意味や用法の理解と英文作成。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了形、関係代名詞を用いた英文を理解し、英文を作成することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。